



甲州市塩山

ひがし公民館だより

館長 佐田 弘和 ()
主事 平山 茂 ()

寄せ植え教室、好評でした！

毎年恒例の寄せ植え教室が去る6月21日（土）に行われました。岡部生花店の岡部信弥さんを講師に迎え、6名の生徒さんが寄せ植え教室の「極意」を学びました。

まずはお花を植える鉢の準備です。今では鉢もいろいろな大きさ、形、デザインのもが簡単に手に入りますが、その中でもセンスのいいものを岡部先生がご用意してくださいました。また、鉢の中に入れる土、石、肥料等も用途や目的に合わせたものが揃えられていました。土留めの石もネットに入れて敷き詰め、水はけのよいようになっていました。（昔は鉢の穴に合う石を捨てて入れたものでした…（笑））

植える準備はあっという間に済んでいよいよ寄せ植えです。2種類のカテゴリーの中から別々に好きな花を5種類ほど選びます。岡部先生から選び方の「極意」が伝授されました。それはこちら。 →



- ◎花に高低差をつける
- ◎遠近感を明確に
- ◎彩を豊かに
- ◎花の密集度を意識



先生からいただいたこの「極意」ですが、人によって力点も変わってきます。「強弱」、「メリハリ」、「密疎」等、対比させることでそれぞれのお花の良さが際立ってくるようです。そしてそれらが全体として調和すると何とも言えないそれぞれの個性が出てくるように感じました。植木鉢の小さなエリアですが、これらを意識することでそれぞれに個性が際立った寄せ植えができたように思います。いやあ、楽しかった。

第1回公民館定例清掃、お疲れさまでした。

同日寄せ植え教室と前後して、東公民館の第1回定例清掃が行われました。今回は火曜会、メイプルファンタスティックバンドの皆さんが参加してくださいました。

館庭は草原のように、そして館庭を囲む生垣はつる性の雑草がばっこしてヤブのように、さらには目の行き届かない館の裏手は林のようになっていました。さすがに1日ではどうにもならないと思い、前日から生垣を刈り込み「予習」をしました。この定例清掃のために市から買っていただいたヘッジトリマーを使って生垣をきれいにカット。大変な作業でしたがこの新兵器で快適に進めることができました。



作業を始めて1時間、寄せ植え教室に参加する皆さんが集まるころには、大変な状況だった館庭や建物周辺もきれいさっぱりとなりました。刈り取った生垣や



抜いた雑草をきれいに掃いて集めて袋に入れました。十数袋にもなりました。雑草の繁茂期のこの時期はこまめに除草をしていかないと大変な状況になってしまいます。前月号でご紹介した有志の方のように、現況を見かねて大変な作業



をしてくださった方もいらっしゃいます。それについても、頑張って整備していかねばなりません。今後も地域の方々の大切な施設設備をなんとか維持管理していきたいと思えます。次回の定例清掃は8月24日(日)午前9時からです。大菩薩山の会と下東区の皆さん、よろしくお願いします。



暑いですね ～俳句教室塩寿会の皆様～

橋渡る 杖の二人も 夏帽子 (吉田 功子)	山宿の 湯き水に浮く トマト美味 (河村 ひさ子)	愛こめし 鉢植えナスの 甜ひかる (小沢 一恵)	夏帽子 夜行列車の 網棚に (内田 朗子)	朝顔や 屋外実習 女学生 (沢登 昌弘)	かぶりつく 冷えたトマトに 塩振って (常泉 仁)	晴雲や 雨待つ菜園 茄子の花 (三枝 茂男)
--------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	------------------------------------	---------------------------------

ご奇贈



下中地区在住の K,T 様 (御年 87 歳) より座マットを 12 枚いただきました。残り毛糸を使って編まれたそうです。丁寧に編まれており手間暇がかかっています。暖かそうです。寒くなったら利用されている皆さんにぜひ使ってほしいとのことでした。なによりもそのお心遣いが本当にうれしく思いました。大切に使用させていただきます。